

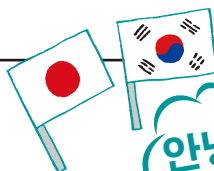


男女共同参画啓発シリーズ Vol.232

あなただけの非常持出品を備えよう!

女性と男性では災害から受ける影響やニーズに違いがあります。災害対策には、その違いを十分に理解し配慮することが大切です。また、災害時の備えは性別だけでなく、乳幼児や高齢者がいる場合など家庭状況によって異なるため、それぞれに合った非常持出品を準備しておくことが必要です。

9月1日は「八頭町防災の日」です。この機会にどのような備えが必要か家族や周りの人としっかり話し合い、準備しておきましょう。



안녕하세요
안녕하세요
こんにちは

日韓派遣研修生の

まぢしぽお届けします!



韓国・横城郡(フエンソングン)での行政研修が始まり、まもなく4か月が経とうとしています。皆さん、お元気でお過ごしでしょうか?

7月は「家族福祉課」で研修を行いました。横城郡の家族福祉課では、高齢者や青少年、保護者など、幅広い層への福祉支援業務を行っています。その中でも特に印象的だったのが、課が管理する「青少年相談センター」という施設です。

この施設には相談室が設けられており、青少年の悩み相談に対応する体制が整っています。それだけでなく、卓球台やカフェスペースもあり、放課後の憩いの場として、子どもたちが自由に立ち寄れる場所となっていました。気軽に訪れることができる環境があることで、青少年同士の交流や、職員との信頼関係づくりが促進されており、健やかな成長を支える良い取り組みだと感じました。



いかだ祭りにて



青少年相談センター

さて、今回は韓国のお盆「秋夕(チュソク)」についてご紹介します。

秋夕は、旧暦の8月15日に行われる韓国の伝統的な祝日で、日本のお盆にあたります。今年は10月6日がその日にあたり、祝日と週末が重なるため、7連休になるそうです。多くの人がふるさとへ帰省するため、日本の帰省ラッシュに似た現象が全国で見られます。

チュソクには、家族や親戚が一堂に会し、茶礼(チャレ)と呼ばれる儀式で先祖をまつります。食卓には、伝統料理やお酒、お供え物が並び、先祖への感謝を表します。また、松の葉で風味をつけた半月型の餅「ソンピョン」を食べるのも、チュソクならではの風習です。

この祝日は「ハンガウィ」とも呼ばれます。「ハン」は「大きな」、「カウィ」は「秋の中心」を意味しており、秋の真ん中にあたるこの時期に、豊作を祝い、さまざまな民俗行事も行われます。

国は違っても、先祖を敬い、家族とともに過ごす文化は共通しており、あたたかい気持ちになります。

引き続き、現地での学びや気づきを、皆さんにお届けできればと思っています!



茶礼(チャレ)

◆ 今月の一言韓国語

고향에 가고 싶어요.

(コヒャンエ カゴ シッポヨ.)

◎ ふるさに帰りたいです。